

## 東京都立入試 26年分の漢字 書き① ~R5

|    |                             |    |
|----|-----------------------------|----|
| 1  | 体力テストで、ハンドボールをナげる。          | 投  |
| 2  | 惑星探査機がウチウを航行する。             | 宇宙 |
| 3  | 平和がエイエンに続くことを願う。            | 永遠 |
| 4  | 科学技術がイチジルしく進歩する。            | 著  |
| 5  | 長距離走のタイムをビョウの単位まで計る。        | 秒  |
| 6  | 朗読劇で主人公の役をエンじる。             | 演  |
| 7  | 研究のためにムズかしい論文を読む。           | 難  |
| 8  | 決勝でシュクメイの相手と対戦する。           | 宿命 |
| 9  | 兄は、早朝のジョギングをシュウカンとしている。     | 習慣 |
| 10 | 保育園で園児たちのスコやかな寝顔を眺めて気持ち气和む。 | 健  |
| 11 | 私の住む町は起伏にトんだ道が多い。           | 富  |
| 12 | 山頂のさわやかな空気を胸いっぱいに入す。        | 吸  |
| 13 | コンサート会場でピアノのドクソウを聴く。        | 独奏 |
| 14 | バスのシャソウから見える景色が流れていく。       | 車窓 |
| 15 | 毎日欠かさず掃除をし、部屋をセイケツに保つ。      | 清潔 |
| 16 | 矢を放って的中心をイる。                | 射  |
| 17 | 豊かな自然に囲まれてくらす。              | 暮  |
| 18 | 湖に白鳥のムれが舞い降りる。              | 群  |
| 19 | 新鮮な魚を漁港から市場までユソウする。         | 輸送 |
| 20 | 人物画のハイケイに描かれた空の青さに心を奪われる。   | 背景 |
| 21 | 古都を巡る計画をメンミツに立てる。           | 綿密 |
| 22 | 道路をカクチョウして渋滞を解消する。          | 拡張 |
| 23 | 幼い子が公園のテツボウにぶら下がって遊ぶ。       | 鉄棒 |
| 24 | 吹奏楽部の定期演奏会が盛況のうちに幕をトじる。     | 閉  |
| 25 | 日ごとに秋が深まり、各地から紅葉の便りがトドく。    | 届  |
| 26 | 浜辺で美しい貝殻をヒロウ。               | 拾  |
| 27 | 母のキョウリから、みかんが届く。            | 郷里 |
| 28 | 今年の春から、姉は図書館にキンムする。         | 勤務 |
| 29 | 幼い弟たちの言い争いをチュウサイする。         | 仲裁 |
| 30 | 帰宅すると、愛犬がイキオいよく駆け寄ってきた。     | 勢  |
| 31 | 情報技術がイチジルしく進歩する。            | 著  |
| 32 | 決勝でゼンセンしたチームに観衆が拍手を送る。      | 善戦 |
| 33 | 町作りに必要なザイゲンを確保する。           | 財源 |
| 34 | れんが造りのヨウカンを訪ねる。             | 洋館 |
| 35 | 世界的な映画賞を受賞し、脚光をアびる。         | 浴  |
| 36 | クモの切れ間から太陽が顔を出す。            | 雲  |
| 37 | 高原の牧場でニュウギュウが草をはむ。          | 乳牛 |
| 38 | 外国へ行くために、リョケンを発行を申請する。      | 旅券 |
| 39 | 前夜にフって積もった雪が、朝日を受けて輝く。      | 降  |
| 40 | ガクタイの迫力ある演奏が競技場に響き渡る。       | 楽隊 |
| 41 | 体力テストで、ハンドボールをナげる。          | 投  |
| 42 | バスのシャソウから新緑の山々を眺める。         | 車窓 |
| 43 | 遠方へ帰る友人をエキの改札口で見送る。         | 駅  |
| 44 | 大会がヨクシュウに迫り、一層練習に熱が入る。      | 翌週 |
| 45 | 花壇にウえた朝顔が、美しい花を咲かせる。        | 植  |
| 46 | 梅の花を見て、ショシュンを感じる。           | 初春 |
| 47 | 湖面に、冠雪した山がサカさに映る。           | 逆  |
| 48 | 友人の話は機知にトんでいておもしろい。         | 富  |
| 49 | ホテルのキャクシツで旅の疲れをいやす。         | 客室 |
| 50 | バスが幹線道路に架かるリッキョウを渡る。        | 陸橋 |

## 東京都立入試 26年分の漢字 書き②

|    |                         |    |
|----|-------------------------|----|
| 1  | 生徒会長の実行力にケイフクする。        | 敬服 |
| 2  | ゆかたを作るためにサイスンする。        | 採寸 |
| 3  | 早朝の高原でさわやかな空気をスう。       | 吸  |
| 4  | 長距離走で前に行く走者との差をチヂめる。    | 縮  |
| 5  | 説明文を読み、要旨をカンケツにまとめる。    | 簡潔 |
| 6  | ケワしい坂道を一気に登り切った。        | 険  |
| 7  | 市場で、新鮮な野菜がバイバイされる。      | 売買 |
| 8  | 手厚いカンゴを受け、病状が回復する。      | 看護 |
| 9  | 浜辺で拾った貝殻をアラって、部屋に飾る。    | 洗  |
| 10 | 著名な小説家の住んでいたキュウキョを訪ねる。  | 旧居 |
| 11 | 惑星探査機がウチュウから帰還する。       | 宇宙 |
| 12 | 庭のかきの実が、赤くジェクしてきた。      | 熟  |
| 13 | この春、新しい科学雑誌がソウカンされる。    | 創刊 |
| 14 | 文化祭で発表するエンゲキの脚本を担当する。   | 演劇 |
| 15 | 製品を開発して、技術者としてのカブが上がる。  | 株  |
| 16 | 海外に行くために、リョケンを申請する。     | 旅券 |
| 17 | 奉仕活動を通じて、地域の方々とシタしくなる。  | 親  |
| 18 | 料理のザッシを見ながら、夕食の献立を考える。  | 雑誌 |
| 19 | トラックでユソウされた新鮮な野菜が店先に並ぶ。 | 輸送 |
| 20 | 駅に降ると、アタリ一面に花畑が広がっていた。  | 辺  |
| 21 | 親友と将来のユメを語り合う。          | 夢  |
| 22 | 高原の牧場で、新鮮なギユウニユウを飲む。    | 牛乳 |
| 23 | 幹線道路をチュウヤの別なく車が行き交う。    | 昼夜 |
| 24 | 長年の努力が、実験を成功へとミチビいた。    | 導  |
| 25 | 図書館で文献をフクシャする。          | 複写 |
| 26 | 美しい琴のシラベが聴衆を魅了する。       | 調  |
| 27 | うぐいすの鳴くバイリンを散策する。       | 梅林 |
| 28 | 新人作家が文学賞を受賞し、脚光をアびる。    | 浴  |
| 29 | 秋の古都で鐘の音を聞きながらハイクを作る。   | 俳句 |
| 30 | 大地震のヨチヨウをとらえるための研究が進む。  | 予兆 |
| 31 | 白鳥の飛来が冬の訪れをツげる。         | 告  |
| 32 | 桜のジュヒを使って絹糸を染める。        | 樹皮 |
| 33 | モえるような夕日が校舎を赤く照らす。      | 燃  |
| 34 | 世界一周のコウカイを終えた客船が母港に戻る。  | 航海 |
| 35 | 選手のゼンセンをたたえる拍手がわき起こる。   | 善戦 |
| 36 | 体力測定で、ハンドボールをナげる。       | 投  |
| 37 | 美しい紅葉を求めて、野山をタンショウする。   | 探勝 |
| 38 | 新校舎を建設するためのザイゲンが確保される。  | 財源 |
| 39 | 前夜からフった雪で、窓の外は一面の銀世界だ。  | 降  |
| 40 | 主人公が旧友と再会をする場面はアッカんだ。   | 圧巻 |
| 41 | 手袋をアむ。                  | 編  |
| 42 | キンベンな仕事ぶりが認められる。        | 勤勉 |
| 43 | 世界最高峰へのトウチョウを夢見る。       | 登頂 |
| 44 | 校舎の落成を記念してシキテンが催される。    | 式典 |
| 45 | 青い海にヨットの白い帆がハえて美しい。     | 映  |
| 46 | 合唱祭のために実行委員会をモウける。      | 設  |
| 47 | 窓にアンマクを引いて、映写会の準備をする。   | 暗幕 |
| 48 | 説明の内容をオギナうために図表を提示する。   | 補  |
| 49 | 例年にもまして、ザンショの厳しい日が続く。   | 残暑 |
| 50 | ヤクソクの時刻に遅れないように早めに家を出る。 | 約束 |

## 東京都立入試 26年分の漢字 書き③

|    |                      |    |
|----|----------------------|----|
| 1  | 大草原を野生生物のムれが移動する。    | 群  |
| 2  | 美しい色の絹糸で布をオる体験をする。   | 織  |
| 3  | 収穫された穀物が倉庫にチョゾウされる。  | 貯蔵 |
| 4  | 姉に頼まれて、テレビドラマをロクガする。 | 録画 |
| 5  | オウフクの間をを考えて山小屋を出発する。 | 往復 |
| 6  | 巧みな手さばきで、人形をアヤツる。    | 操  |
| 7  | 手厚いカンゴを受け、病状が回復する。   | 看護 |
| 8  | 夕食の献立をザッシを見ながら考える。   | 雑誌 |
| 9  | 出場するユメを抱いて、練習に励む。    | 夢  |
| 10 | 作品の例は、マイキョにいとまがない。   | 枚挙 |
| 11 | 庭のかきの実が赤くジユクしてきた。    | 熟  |
| 12 | ボウエキの主な相手国。          | 貿易 |
| 13 | 港の市場でバイバイされる。        | 売買 |
| 14 | 早起きのシュウカンを身につける。     | 習慣 |
| 15 | 鳴き声に思わずアタリの木々を見る。    | 辺  |
| 16 | 冷たいムギチャでのどを潤す。       | 麦茶 |
| 17 | たきぎをモやして料理を作る。       | 燃  |
| 18 | オンダンな地方の農作物。         | 温暖 |
| 19 | ユウエキな体験談を聞く。         | 有益 |
| 20 | 夏の日差しをアびる。           | 浴  |
| 21 | オサナイ妹と、美しい貝殻を拾う。     | 幼  |
| 22 | 停車駅をツげる放送が車内に流れる。    | 告  |
| 23 | ジシャクで方位を確認。          | 磁石 |
| 24 | 世界各地を巡るコウカイに旅立つ。     | 航海 |
| 25 | キュウユを終えた飛行機。         | 給油 |
| 26 | 長雨でカセンの水かさが増す。       | 河川 |
| 27 | 同窓会で旧友とナゴやかに語り合う。    | 和  |
| 28 | 無線で模型飛行機をソウジュウする。    | 操縦 |
| 29 | 旅行に出かける隣人から小犬をアズかる。  | 預  |
| 30 | 展覧会がカイマクする。          | 開幕 |